

## CreativeBoard **CB+**

---

### 取扱説明書



このたびは、「CreativeBoard CB+」をご購入いただき誠にありがとうございました。製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

# 目次

## ● 01 ご使用の前に

- はじめに P04
- 安全上の注意 P05
- 本機の基本機能 P06
- 製品の梱包内容 P07
- 各部の名称：本体/操作パネル/タッチパネル P08-10

## ● 02 本機を使用するためのセットアップ方法

- セットアップ手順 P12
- 電源を入れる P13
- 本機をネットワークに接続する P14-17
- メールサーバーを設定する P18
- 送信先アドレス帳を作成する P19
- 本機に送信先アドレスを登録する P20

## ● 03 基本操作の説明

- スクロールシート／カメラ／操作パネル P22
- ライブ配信 P23-24
- メール送信 P25
- フォルダ転送 P26
- USBメモリ保存 P27
- PC保存 P28
- AI-OCR機能 P29

## ● 04 詳細設定の説明

- タッチパネルからの設定 P31-33
- WEBブラウザからの設定 P34-38

## ● 05 その他情報について

- ソフトウェアアップデートを行う P40
- 設置方法 P41
- 製品仕様 P42
- サービスサポートについて P43

# 01

## ご使用前に

---

本機をご使用前にご確認いただく内容を説明します。

# はじめに

## 本書はCreativeBoard CB+（品番：CB-1600）の取扱説明書です。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

法律に基づく情報及び認証



### ご注意

- 本製品に同梱されているUSBケーブル、USB電源アダプタをお使いください。同梱しているUSBケーブル、USB電源アダプタは、本製品専用品です。他の製品では使用できません。
  - 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。
  - 本製品は、日本国内での使用を前提に設計・製造されています。日本国外での使用における故障・不具合についての責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。
  - 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認いただき、必要な手続きを行ってください。
- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。  
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。  
(3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。  
(4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では（3）項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ネットワーク接続環境について

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。通信状態によっては、表示の遅延や、通信にエラーが発生する場合があります。

### 免責事項

- ネットワーク機能によって接続した機器に通信障害の不具合が生じた場合の結果について当社は一切責任を負いません。
- ネットワーク機能の使用または使用不能から生ずる付随した障害（営業利益の損失、事業の中断等による損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器および使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

### 商標について

- Microsoft、Windows、Edgeは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  - Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。  
その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または商標です。

# 安全上のご注意 《必ずお守りください》

## ご使用の前に

### 絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

|                                                                                  |                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
|  | <b>警告</b> この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。           |
|  | <b>注意</b> この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

| 絵表示の意味                                                                          | 表示例                                                       |                                                                                   |                 |
|---------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
|  | この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。 |  | 感電注意            |
|  | この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や中傍に具体的な禁止内容が描かれています。          |  | 分解禁止            |
|  | この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。         |  | 電源プラグをコンセントから抜く |

## 警告

-  **内部を開けない・分解しない**  
サービスマン以外の方は本体の裏板を開けないでください。内部の点検・調整・修理・清掃はお買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」にご依頼ください。
-  **水ぬれ禁止**  
本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
-  **水場や水にぬれるような所には置かない**  
水場や水にぬれるような所には置かないでください。火災・感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、屋外での使用はしないでください。

-  **故障したままの使用はしない**  
万一、煙が出ている・変なにおいや音が出るなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本機の電源を切り、そのあと必ずUSB電源アダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」に修理を依頼してください。お客様による修理は危険です。絶対におやめください。

-  **表示以外の電圧で使用しない**  
AC100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

-  **組立施工業者以外は設置しない**  
設置の不具合により、落下してけがの原因となります。
-  **壁面取り付けは工事が必要です。**  
壁面に取り付けの場合は本体および取り付け金具の総重量に長時間十分に耐える（また、地震にも耐える）壁面強度が確保されているかをお確かめください。強度が不足している場合は、補強してください。（施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。）

-  **USB電源アダプタの取り扱い**
  - 同梱されているUSB電源アダプタ以外使用しないでください。火災・事故の原因となります。
  - 同梱されているUSB電源アダプタを他の機器、他の用途で使用しないでください。
  - 表示以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
  - USB電源アダプタをぬらさないでください。火災・感電の原因となります。
  - USB電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。
  - 同梱のUSB電源アダプタには、同梱の電源用USBケーブル以外を使用しないでください。

-  **電源用USBケーブルの取扱い**  
電源用USBケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
  - 同梱されているUSB電源アダプタと電源用USBケーブルは本機の専用品です。
  - 他機器、他の用途で使用しないでください。
  - 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさまんないでください。
  - 電源用USBケーブルを加工したり、傷つけたりしない。
  - 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
  - 熱器具に近づいたり、加熱したりしない。
  - 極端に折り曲げない。
  - 電源用USBケーブルを抜くときは、必ずUSB電源アダプタを持って抜いてください。万一、電源用USBケーブルが傷んだら、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」に交換をご依頼ください。

-  **雷が鳴りだしたら、USB電源アダプタに触れない**  
雷が鳴りだしたら、USB電源アダプタには触れないでください。感電の原因となります。

## 注意

-  **乗ったり、重いものを置いたりしない**  
本機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。  
本機の上に重い物を置かないでください。パランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
-  **ぶらさがらない**  
本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因となります。
-  **不安定な場所に設置しない**  
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。
-  **1人で本体を持ち上げない**  
本機の設置などで本体を持ち上げる場合は、2人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。
-  **スタンドの取り扱い（スタンドタイプの製品）**  
転倒防止のために次のことをご注意ください。けがや故障の原因となります。
  - 平面の床で使用してください。
  - 設置して使用する場合はキャスターをロックしてください。また、移動するときはキャスターロックを解除して、本体の左右を支えて静かに、衝撃はさけてください。
  - 本機の高さ調整等で本体を持ち上げる場合は、2人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。
  - 本機にもたれかかる、上座に不要な力を加えることの無いようにしてください。

-  **シートの反射光について**
  - クリエイティブボードのシート面はプロジェクタのスクリーンとしては使用しないでください。プロジェクタの反射光により目の疲れなどの症状を発症することがあります。
  - レーザーポインタのシート面への照射は、思わぬ事故の発生につながる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

-  **シートの反射光について**
  - クリエイティブボードのシート面はプロジェクタのスクリーンとしては使用しないでください。プロジェクタの反射光により目の疲れなどの症状を発症することがあります。
  - レーザーポインタのシート面への照射は、思わぬ事故の発生につながる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

-  **シートの反射光について**
  - クリエイティブボードのシート面はプロジェクタのスクリーンとしては使用しないでください。プロジェクタの反射光により目の疲れなどの症状を発症することがあります。
  - レーザーポインタのシート面への照射は、思わぬ事故の発生につながる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

### 専用マーカースを使用する

必ず専用のマーカースとイレーザースを使用してください。その他のマーカースやイレーザース使用したり、直接手でこすったりするとシートを傷つけたり、シートが汚れインクが消えなくなることがあります。マーカースは必ず、横向きに保管してください。消えにくくなる場合があります。シートに記入した文字を長時間放置しないでください。消えにくくなる場合があります。

### シートの移動について

- マグネットを貼ったままシートを移動することはおやめください。まれに、本体に巻き込まれ故障の原因となります。
- 付箋紙をシートに貼ったまま、移動させないでください。故障の原因となります。
- シートの移動中にイレーザース等を使用しないでください。

### USBケーブルについて

本機付属以外のUSBケーブルを使用する場合は、USB-IFのロゴ認定されたUSBシールドケーブルを使用してください。本機をUSBハブに接続して使用することはおやめください。正常に動作しない恐れがあります。

### USBメモリについて

- USBメモリに保存したデータは万一の故障や消失に備えて、他の媒体に定期的に保存することをお勧めします。
- 本機の保存用メモリ（読み取り専用）やUSBメモリに保存した内容の損害については当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

### 廃棄・譲渡・交換・修理時の注意

本製品を廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ネットワーク情報や保存データが、流出するというトラブルを回避するためには、お客様の責任において消去してください。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

-  **使わないときはプラグを抜く**  
長期間使用しないときは、USB電源アダプタをコンセントから抜いてください。漏電により火災の原因になることがあります。

### 設置場所について

-  ● 直射日光が当たるような暑いところ、また、エアコンの風が直接当たる所には、置かないでください。
-  ● 油煙や湿気の当たるような場所（調理場や加湿器のそば等）に置かないでください。
-  ● 壁面の電源コンセントの近くに本機を設置しないでください。
-  ● USB電源アダプタをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機を設置してください。

## お願い

**割引キーボード類は使用しない**  
テープ等を貼ったままシートを移動させることはおやめください。故障の原因となります。

**シートの表面を傷つけない**  
シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたいたり、突き刺したりしないでください。

**継ぎ目を汚さない**  
シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。コピーされる場合があります。

**シートは薬品で拭かない**  
本体およびシートを、シンナー、ベンジン等で拭かないでください。変色したり、シートを傷めることがあります。

**読み取り許容範囲内に記入する**  
読み取り範囲外に描いた部分は、ライブ配信時に映らないことや、スキャン画像に記録されないことがあります。

## お手入れについて

いつでも鮮明なコピーをおとりいただくために、以下のお手入れを定期的に行ってください。

### シートの清掃

シートが汚れたときは、固く絞った濡れた布で拭き取り、お急ぎの場合は乾拭きしてください。清掃後シートが完全に乾いてからお使いください。汚れのひどいイレーザースや、ウェットティッシュ、OAクリーナー、中性洗剤等は使用しないでください。

### 粉受け、本体フレームの清掃

粉受けや本体フレームについたマーカースによる汚れは、よくしぼった布で水拭きしてください。

### イレーザースのお手入れ

イレーザースを汚れたまま使用しますとシート面が汚くなり、シートの汚れが取りにくくなります。付属の専用イレーザース替えスポンジをご用意していますのでお交換してお使いください。

# CreativeBoard CB+ 基本機能

本機はスクロールシート式の板面に専用マーカーで書いた内容を保存・共有がスムーズにできます。LANに接続することで、板面のスキャンデータをメールで送信したり、ファイルサーバに転送したりすることが可能です。また、本体に接続したUSBメモリやパソコンにも保存でき、フレキシブルなデータ出力に対応しています。

## 1. 本機をネットワーク（LAN）に接続して使用する。

本機をネットワークに接続して、ライブ配信、板面のスキャン画像のメール送信先・フォルダ転送を行います。



### ライブ配信



板面をリアルタイムに共有する



### メール送信



スキャン画像をメール送信する



### フォルダ転送



スキャン画像をフォルダ転送する

## 2. 本機にUSBメモリ、PCを接続して使用する。

本機にUSBメモリ、また、USBケーブルでパソコンに接続して、板面のスキャン画像の保存を行います。



### USBメモリ保存

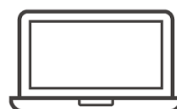


スキャン画像をUSBメモリに保存する



### PC保存

スキャン画像をUSBケーブルと接続したパソコンに保存する

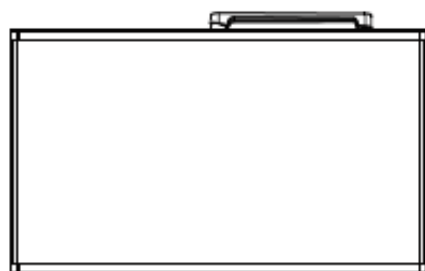


## 製品の梱包内容

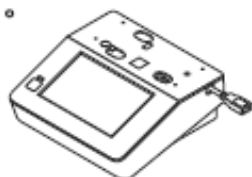
本体の梱包の内容は次のとおりです。ご使用前に確認してください。  
※本体梱包の内容のみ掲載しています。その他の梱包は各々の梱包に付属している説明書をご覧ください。

### 内容物

- ・ 本体…1 台



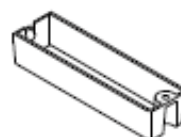
- ・ 操作パネル (1 個)  
本体に取り付けます。



- ・ 粉受け (1 個)  
本体に取り付けます。



- ・ ケーブルカバー…(1 個)  
本体と操作パネルとの接続 USB ケーブルをカバーします。



- ・ ケーブルクリップ…(1 個)  
操作パネル側面に貼付け電源用 USB ケーブルを固定します。



- ・ M4×12 タッピングネジ…  
(1 本)  
ケーブルカバー固定用です。



- ・ M4×40 タッピングネジ…  
(1 本)  
操作パネル固定用です。



- ・ 専用マーカー  
(黒・赤各 1 本)  
この専用マーカーでシート面に描画します。



### ■本体付属品

- ・ USB 電源アダプタ…1 個  
本機に電源を供給するための電源アダプタです。



#### で注意

付属の USB 電源アダプタは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

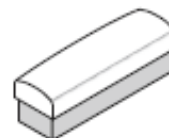
- ・ 電源用 USB ケーブル…1 本  
USB 電源アダプタから操作パネルへの電源供給用です。



#### で注意

付属の電源用 USB ケーブルは本製品専用です。付属以外のケーブルは使用しないでください。

- ・ 専用イレーザ…1 個  
描画を消すときに使います。イレーザはスポンジ面を回転して差し換えると 4 面使えます。4 面汚れた場合は替えスポンジに取り替えます。



### 書 類

- ・ 安全上のご注意…1 枚  
設置やご使用にあたって守ってほしいことが書かれています。必ずお読みください。
- ・ 準備ガイド…1 枚 (本紙)
- ・ 保証書 (1 枚)

## 各部の名称：ボード本体とスタンド

### ボード本体とスタンド

#### カメラ

板面を撮影します。

#### 本体フレーム

#### シート面（板面）

専用マーカーを使って図や文字を描きます。

#### 操作パネル

電源の入／切、ライブストリーミングやメモリ保存などタッチパネルで操作を行います。

#### 粉受け

マーカーやイレーザーを置きます。

#### スタンド

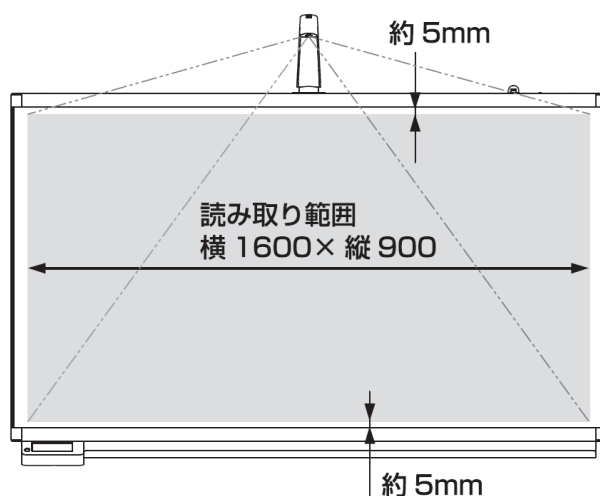
本機を支えるスタンドです。  
※スタンドは T 字脚と Y 字脚があります。

#### ● 読み取り許容範囲について

読み取り可能な部分は、図のグレーで表示されている部分です。

#### お知らせ

- 読み取り範囲外に描いた部分は、ライブ配信時に映らないことや、スキャン画像に記録されないことがあります。



## 各部の名称：操作パネル

### 操作パネル（正面）

#### 電源ボタン

本機のオン／オフを行います。  
電源オフは、長押しです。  
※一定時間無操作でスリープモード  
になりタッチパネルもオフになります。

#### LED表示

| LED  | システム状態 | 注意事項                     |
|------|--------|--------------------------|
| 消灯   | 通電なし   |                          |
| 赤    | 電源OFF  |                          |
| 緑    | 稼働中    | USB電源アダプタを<br>抜かないでください。 |
| オレンジ | スリープ中  |                          |

#### タッチパネル

操作は指でタッチして行います。

### 操作パネル（左側面）

#### LAN 端子 (RJ-45)

市販の LAN ケーブルを接続します。

#### 電源入力専用端子 (USB タイプ C)

USB 電源アダプタ経由の電源用 USB ケーブル  
を接続します。  
※ 付属の USB 電源アダプタ、USB タイプ C  
ケーブル以外は使用しないでください。

#### PC 接続 USB 端子 (タイプ C)

パソコンの USB ポートと接続し、  
スキャン画像の保存ができます。

#### USB メモリ専用端子 (タイプ A)

市販の USB メモリを接続します。  
スキャン画像の保存ができます。

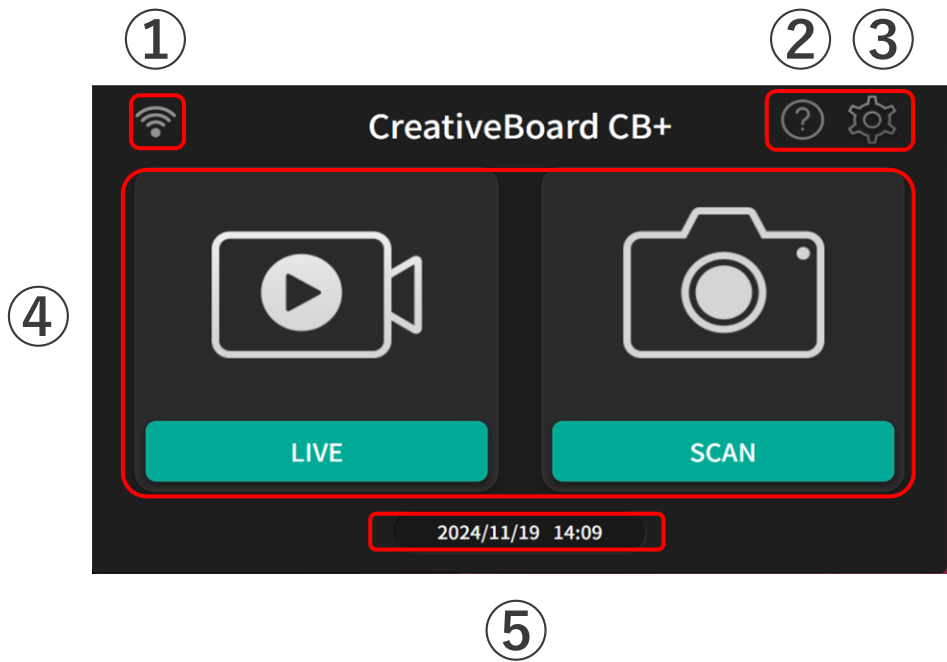
各部の名称：タッチパネル画面

タッチパネル



タッチパネルの「ホーム画面」について説明します。

【ホーム画面】



| 項目 | 名称    | 内容                                                     |
|----|-------|--------------------------------------------------------|
| ①  | 電波表示  | 無線・有線の電波の受信状況を表示します。                                   |
| ②  | ヘルプ   | 操作方法などヘルプ画面にアクセスする2次元コード、URLを表示します。※弊社のWEBサイトにアクセスします。 |
| ③  | 設定    | 設定画面を表示します。                                            |
| ④  | 出力ボタン | 板面のライブ配信、静止画のスクリーンショットを行います。                           |
| ⑤  | 時刻表示  | 設定した時刻を表示します。                                          |

## 02 本機を使用するためのセットアップ

---

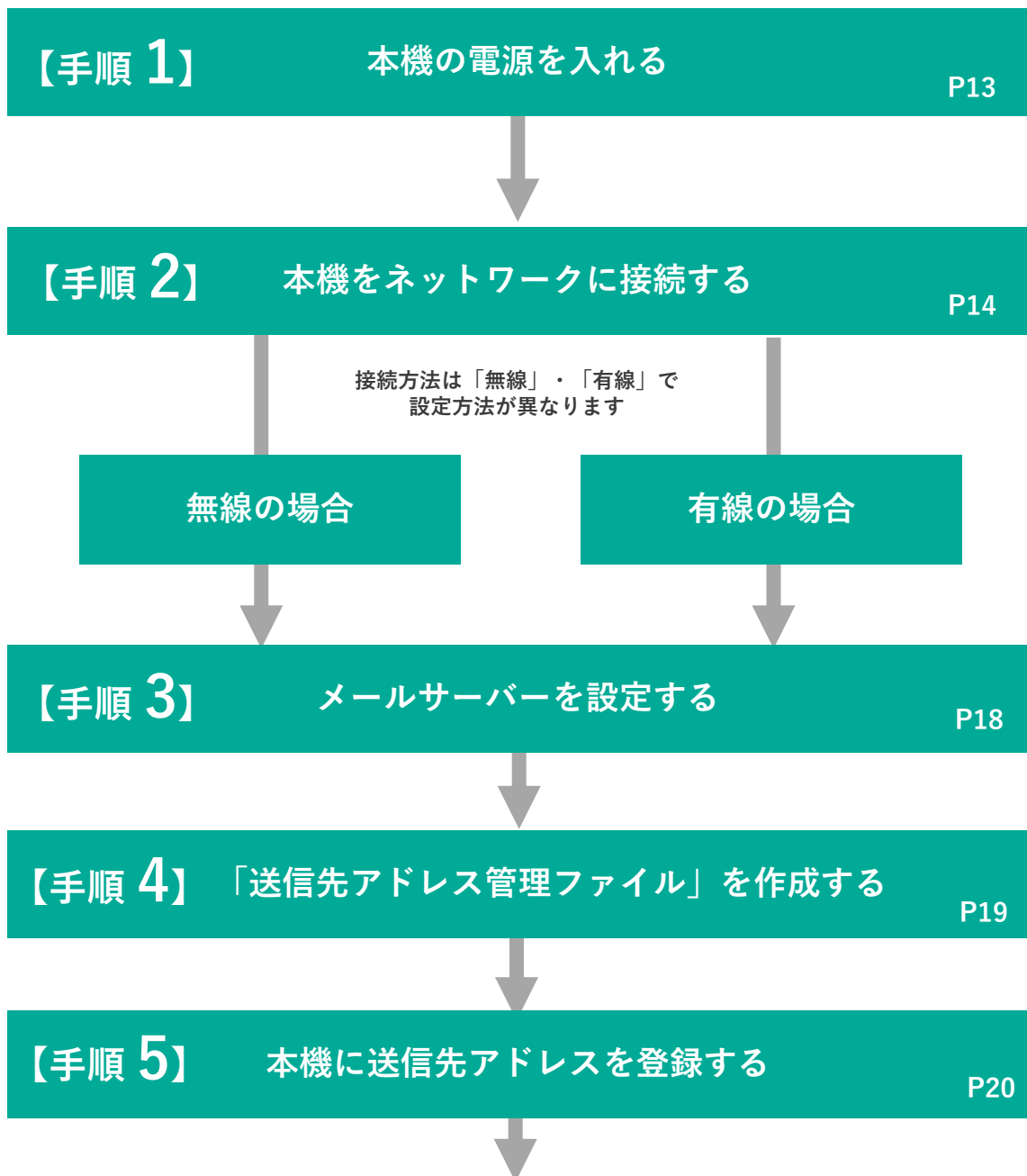
本機の電源を入れてから、ネットワーク接続などのセットアップを説明します。

# 本機のセットアップ方法

本機をネットワークに接続してご使用いただくための、セットアップ手順を説明します。

## ■セットアップに必要なアイテム

- CreativeBoard CB+（本機）
- ネットワークに接続されたパソコン
- ネットワーク設定に必要な情報（例：SSID（ネットワーク名）、パスワード、IPアドレス（手動入力の場合）など）
- 本機に送信先を登録するための「送信先アドレス管理ファイル」（CSVファイル）

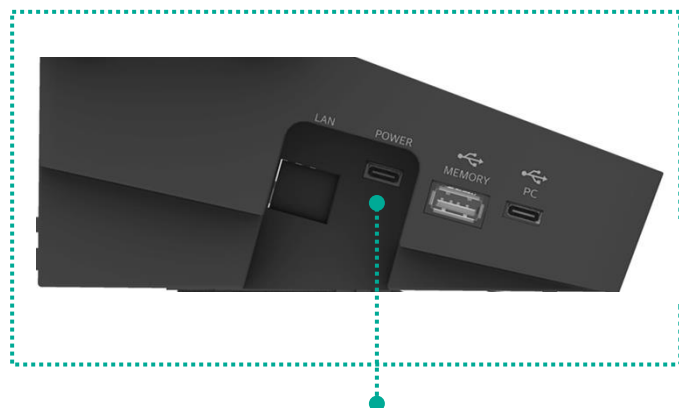


**セットアップ完了**

各手順の設定内容は次ページ以降ご参照ください。

## 【手順 1】 本機の電源を入れる

本機に付属の電源用USBケーブルとUSB電源アダプターを使用し、電源を入れます。



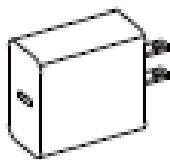
電源入力専用端子 (USB タイプ C)



1. 本機の電源入力端子 (USBタイプC) に付属の「電源USBケーブル」を差し込みます。



2. 電源USBケーブルをUSB電源アダプターをつなぎます。



3. USB電源アダプターをAC100Vにつなぎます。



4. 本機のLEDが赤点灯ししばらくするとシステム起動が完了し、LEDが緑に点灯します。



LED表示

### ご注意

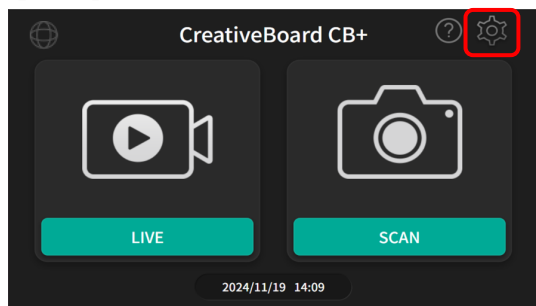
付属の電源用USBケーブル、USB電源アダプターは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

## 【手順2】本機をネットワークに接続する

本機のタッチパネルで、以下の手順でネットワークに接続します。無線、有線で接続手順が異なります。各ページを参照ください。

### ■ 無線LANで接続する場合

【ホーム】



1.

「ホーム」画面にある「設定（）」をタップして、「設定」を表示します。

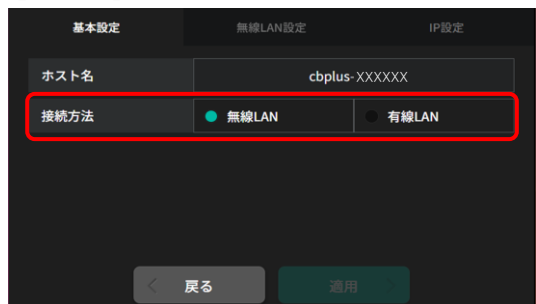
【設定】



2.

「設定」画面が表示されたら、「ネットワーク設定」をタップします。

【基本設定】



3.

「基本設定」が表示されます。「接続方法」の「無線LAN」が選択されていることを確認します。

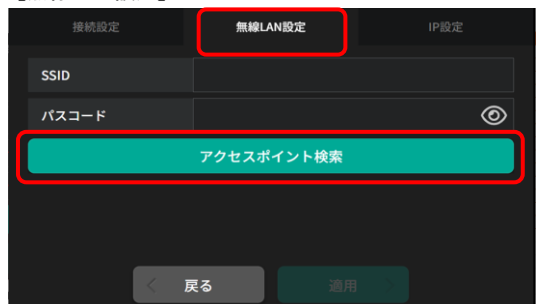
ホスト名

初期値：cbplus-Macアドレスの下6桁 ※任意で変更可能です。

4.

「無線LAN設定」をタップし、「アクセスポイント検索」をタップします。

【無線LAN設定】



【アクセスポイントリスト】

| 選択                               | SSID        | 電波 | 暗号化       | 無線モード |
|----------------------------------|-------------|----|-----------|-------|
| <input checked="" type="radio"/> | SSID_123    | 90 | WPA2      | Infra |
| <input type="radio"/>            | SSID_456    | 84 | WPA2      | Infra |
| <input type="radio"/>            | SSID_789    | 84 | WPA2 WPA3 | Infra |
| <input type="radio"/>            | SSID_101112 | 84 | WPA1 WPA2 | Infra |
| <input type="radio"/>            | SSID_131415 | 84 | WPA2 WPA3 | Infra |
| <input type="radio"/>            | SSID_161718 | 80 | WPA2 WPA3 | Infra |

5.

SSID（ネットワーク名）の一覧が表示されます。接続するSSIDの「選択」をタップし、「決定」をタップします。

## 【手順2】本機をネットワークに接続する

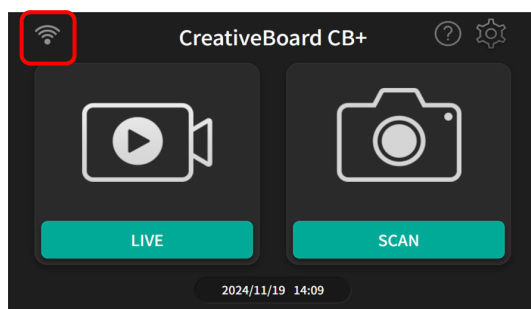
▼ 前ページの続き

### ■ 無線LANで接続する場合

【無線LAN設定】



【ホーム】



# 6.

「パスワード」の入力欄をタップすると、  
キーボードが表示されます。  
パスワードを入力し、「適用」をタップします。

# 完了

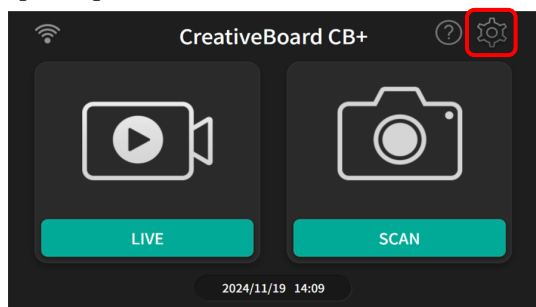
「ホーム」画面に「無線（）」が表示されて  
いれば完了です。

## 【手順2】本機をネットワークに接続する

本機のタッチパネルで、以下の手順でネットワークに接続します。無線、有線で接続手順が異なります。各ページを参照ください。

### ■有線LANを選択した場合

【ホーム】



1.

「ホーム」にある「設定（）」をタップして、「設定」を表示します。

【設定】



2.

「設定」が表示されたら、「ネットワーク設定」をタップします。

【基本設定】



3.

「基本設定」が表示されます。  
「接続方法」の「有線LAN」を選択し、「適用」をタップします。

【IP設定】



4.

「IP設定」をタップします。  
「IPを自動的に設定する」のON/OFFを選択します。

- ONの場合：「適用」をタップします。
- OFFの場合：以下の項目を入力し、「適用」をタップします。

5.

OFFを選択した場合、IPアドレスなど各項目を入力し、「適用」をタップします。

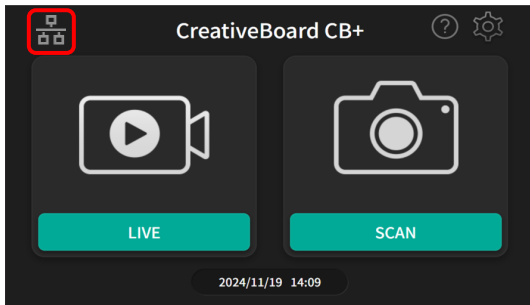


## 【手順2】本機をネットワークに接続する

▼ 前ページの続き

### ■ 有線LANを選択した場合

【ホーム】



# 完了

「ホーム」画面に「有線（有線）」が表示されていれば完了です。

## 【手順 3】 メールサーバーを設定する

本機から、パソコンにメール送信するための「メールサーバー設定」を行います。「メールサーバー設定」は、本機のWEBブラウザから行います。

### 【ブラウザ】



### 【ホーム】



### 【メール設定】



### 【メール設定に必要な情報】

| 設定項目      | 設定内容                                                                                          |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| SMTP サーバー | メール送信に使用する SMTP サーバーアドレスを設定します。<br>※半角英数記号を 64 文字以内で入力してください。                                 |
| ポート       | SMTP サーバーの標準制御ポート番号です。<br>ご使用の環境に合わせてポート番号を設定してください。                                          |
| ユーザーアカウント | SMTP サーバーに登録済みのユーザー名です。<br>本機が SMTP サーバーへログインしてメールを送信するために必要です。<br>※半角英数記号を 64 文字以内で入力してください。 |
| パスワード     | SMTP サーバーに登録済みのパスワードです。<br>本機が SMTP サーバーへログインしてメールを送信するために必要です。<br>※半角英数記号を 32 文字以内で入力してください。 |
| 認証方式      | SMTP サーバーの認証方式を選択します。<br>自動の場合は、認証なし /PLAIN/LOGIN を自動で切り替えます。<br>ご使用の環境に合わせて認証方式を設定してください。    |
| 暗号化       | SMTP の暗号化の設定をします。<br>自動の場合には暗号化の有無を自動で切り替えます。                                                 |

## 1. パソコンから本機へ接続します。

ネットワークに接続されたパソコンのWEBブラウザ（例：Microsoft Edgeなど）を立ち上げます。

アドレス欄に本機のIPアドレス、または本機の端末名を入力し、「Enter」キーを押します。

## 2. 「本体設定」を表示します。

本機に接続し「ホーム」画面が表示されたら、「本体設定」をクリックします。

「本体設定」のログイン画面が開きます。ユーザー名、パスワードを入力しログインします。

※初期値 ユーザー名：admin、パスワード：ブランク



## 3. 「メール設定」を表示します。

「ネットワーク設定」にある、「メール設定」をクリックし、各情報を入力します。

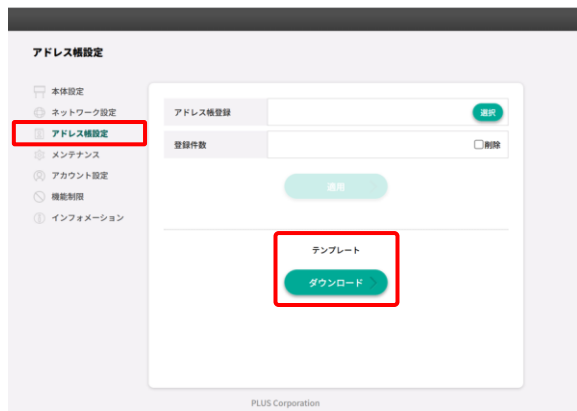
入力に必要な情報の説明は、下記を参照ください。

## 【手順4】 「送信先アドレス管理ファイル」を作成する

本機からライブ配信のURLやスキャン画像を送信するためにアドレスの登録を行います。  
アドレス登録には、アドレスを入力したCSVファイルをあらかじめ作成します。

### ■ 「送信先アドレス管理ファイル」の作成方法

#### 【アドレス帳設定】



#### 1. テンプレートをダウンロードする。

「アドレス帳設定」を表示します。

「ダウンロード」をクリックして、「送信先アドレス管理ファイル」（CSVファイル）をパソコンにダウンロードします。

ファイル名：CB+\_AddressBook\_template.csv

#### 【送信先管理ファイル】

|   | A    | B     | C           | D        | E      | F    | G      | H        | I         |
|---|------|-------|-------------|----------|--------|------|--------|----------|-----------|
| 1 | Name | Index | MailAddress | Protocol | Server | Port | UserID | Password | Directory |
| 2 |      |       |             |          |        |      |        |          |           |
| 3 |      |       |             |          |        |      |        |          |           |
| 4 |      |       |             |          |        |      |        |          |           |
| 5 |      |       |             |          |        |      |        |          |           |
| 6 |      |       |             |          |        |      |        |          |           |
| 7 |      |       |             |          |        |      |        |          |           |

#### 2. 「送信先アドレス管理ファイル」に必要な情報を入力する。

「送信先アドレス管理ファイル」をお手持ちの表計算ソフトで開き、必要な情報を2行目から入力します。入力内容は以下に説明します。

#### ● メールアドレスを登録する場合

以下の3項目の情報を入力します。

| 設定項目        | 設定内容                                              |
|-------------|---------------------------------------------------|
| Name        | 操作パネルに表示する宛先名を入力します（例：山田太郎など）                     |
| Index       | 操作パネル上でインデックス分けする1文字を、ひらがなかアルファベットで入力します（例：や、Yなど） |
| MailAddress | 送信先のメールアドレスを入力します                                 |

#### ● フォルダ転送先を登録する場合

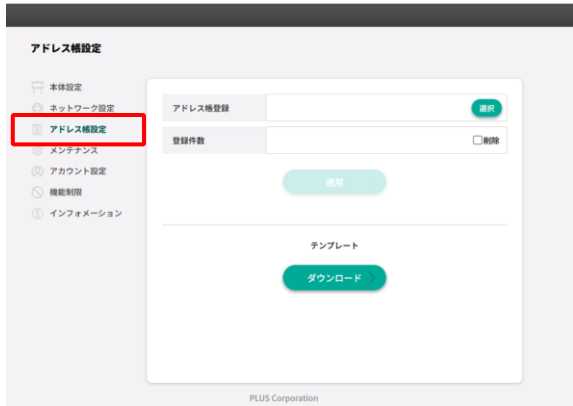
以下の8項目の情報を入力します。

| 設定項目     | 設定内容                                              |
|----------|---------------------------------------------------|
| Name     | 操作パネルに表示する転送先フォルダ名を入力します（例：企画部など）                 |
| Index    | 操作パネル上でインデックス分けする1文字を、ひらがなかアルファベットで入力します（例：き、Kなど） |
| Protocol | ファイル転送プロトコルを入力します（SMB/FTP/FTPSのいずれか）              |
| Server   | サーバー名、またはサーバーIPアドレスを入力します                         |
| Port     | ポート番号の入力をします                                      |
| UserID   | フォルダにアクセスするユーザーのログイン名を入力します                       |
| Password | フォルダにアクセスするユーザーのログインパスワードを入力します                   |
| Directry | 保存先ディレクトリを入力します                                   |

## 【手順5】 本機にメールアドレス、転送先フォルダを登録する

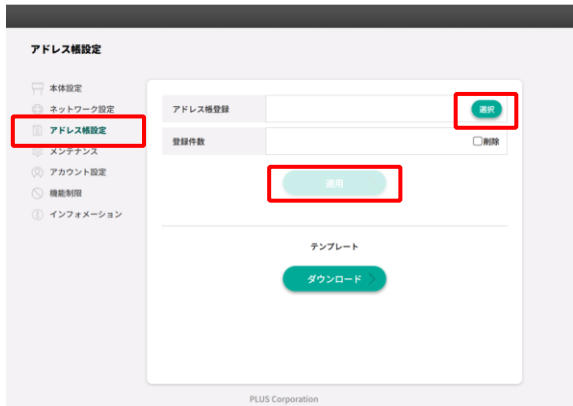
「送信先アドレス管理ファイル」を本機にアップロードし送信先を登録します。  
登録は「本体設定」の「アドレス帳設定」から行います。

### 【アドレス帳設定】



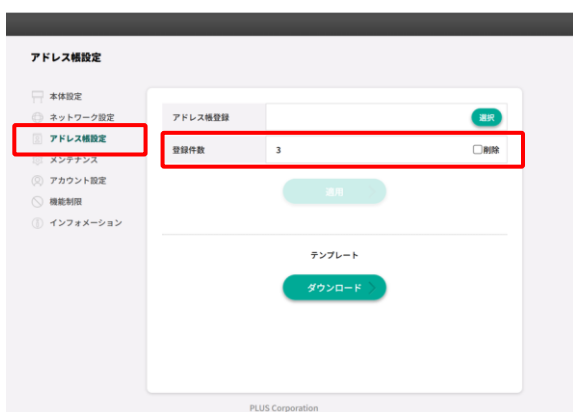
### 1. 「アドレス帳設定」を表示する。

「アドレス帳設定」を表示します。



### 2. 「送信先アドレス管理ファイル」をアップロードする。

「アドレス帳登録」にある「選択」をクリックします。あらかじめ送信先アドレスを入力した「送信先アドレス管理ファイル」を選択し、「適用」をクリックします。



### 3. 「登録件数」が表示される。

「送信先アドレス管理ファイル」のアップロードが完了すると「登録件数」の欄に登録件数が表示されます。

以上でセットアップは完了です。

# 03

## 基本操作の説明

---

本機の基本操作の説明を行います。

## 基本操作の説明

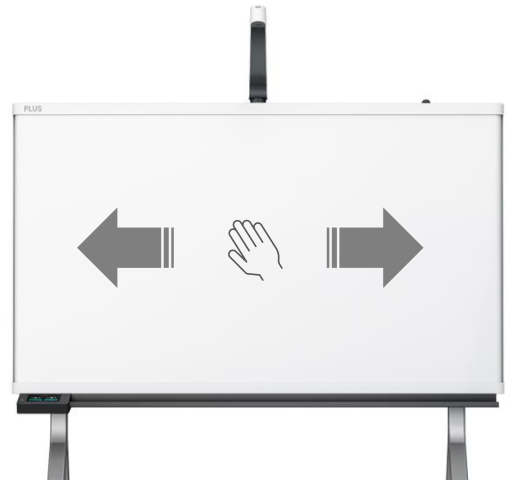
### スクロールシートの操作

#### 手動でシート面を移動させる

手のひらでシートを移動させます。右左どちらでも移動できます。静かに移動させてください。

##### ご注意

- マグネットを貼ったままシートを移動することはおやめください。まれに、本体に巻き込まれ故障の原因となります。
- また、シートタイプのマグネットはご使用になれません。
- 急な移動は本機の駆動部分を損傷させる原因となります。ゆっくり動かしてください。
- 付箋紙をシートに貼ったまま、移動させないでください。故障の原因となります。
- シートの移動中にイレーザー等を使用しないでください。



### カメラの操作

#### 手動で引き出し、収納を行います。

カメラを使用時は、前方に引き出して板面全体が映るようにします。収納時は必ず正面から見て右側にゆっくりと押しながら収納してください。

##### ご注意

- 左側には収納できません。無理に操作すると破損します。



### 操作パネル

#### 指でタッチして操作します。



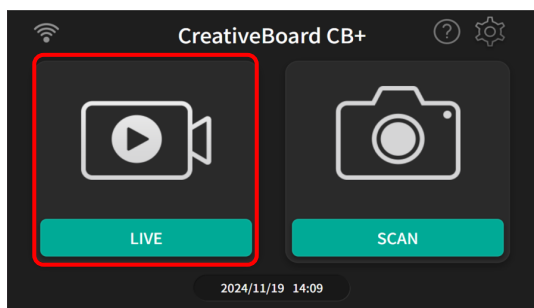
## 基本操作の説明：ライブ配信

### ライブ配信

板面をリアルタイムに遠隔と共有する



1. 「LIVE」をタップします。



2. 板面のライブ画面が表示されたら、「招待」をタップします。



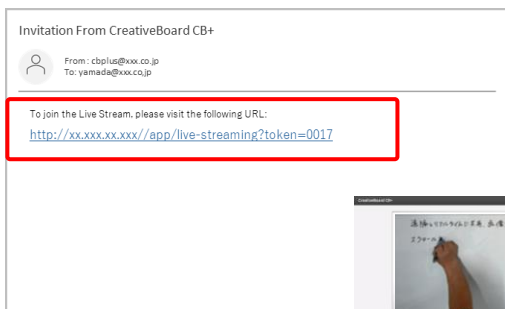
#### 明るさ調整

画面右側にあるスライドバーで、画質の明るさが調整できます（5段階）。ご使用の照明環境に合わせ調整してください。

3. ライブ画面を共有したい送信先を選択し、ライブ配信を表示するためのURLを送ります。



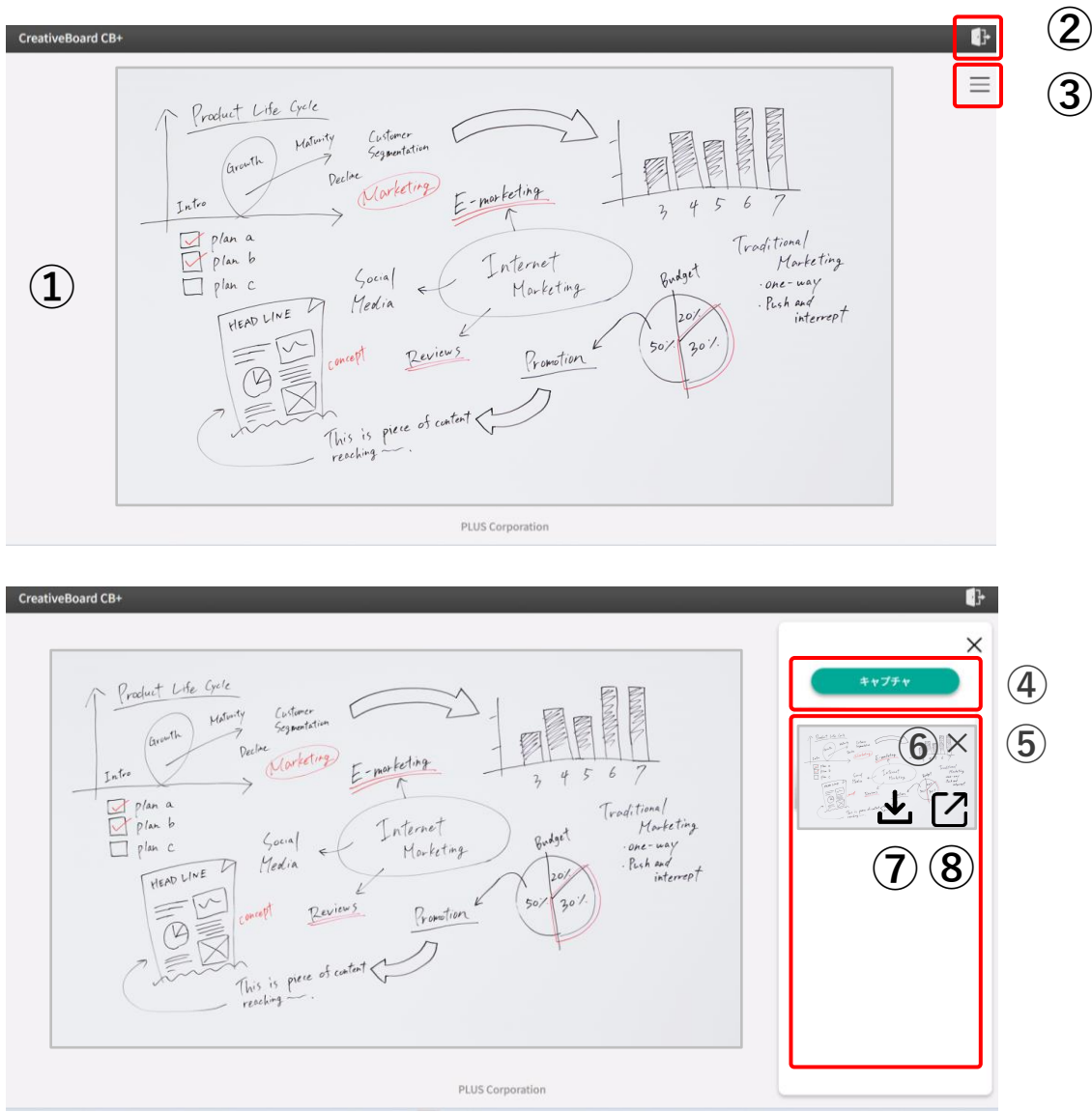
4. 本機から送信されたメールの本文にあるURLをクリックするとWEBブラウザがライブ画面を表示します。



# 基本操作の説明：ライブ配信

ライブ配信画面をパソコンから閲覧するWEBブラウザ画面について説明します。

## 【ライブストリーミング画面】



| 項目 | 名称           | 内容                                        |
|----|--------------|-------------------------------------------|
| ①  | ライブストリーミング画面 | 本機の板面をリアルタイムに表示します。                       |
| ②  | 退出           | ライブストリーミングから退出します。                        |
| ③  | 操作バー         | キャプチャーなどの操作を行うウインドウを表示します。                |
| ④  | キャプチャー       | ライブストリーミング中の画像を切り取ります。                    |
| ⑤  | サムネイル表示      | キャプチャーした画像をサムネイルで表示します。<br>最大10枚まで表示可能です。 |
| ⑥  | 削除           | キャプチャーを削除します                              |
| ⑦  | ダウンロード       | キャプチャーした画像をパソコンに保存します。                    |
| ⑧  | 表示           | キャプチャーした画像を別ウインドウで表示します。                  |

# 基本操作の説明：メール送信

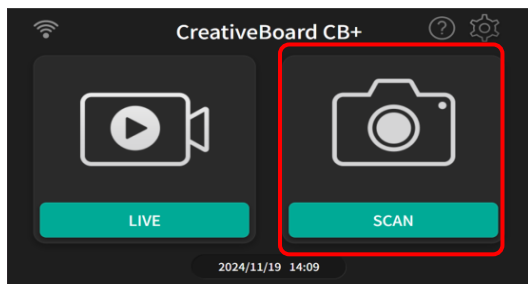
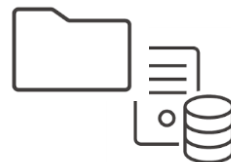


1. 「Scan（スキャン）」をタップします。  
本機のカメラが板面のスキャンを開始します。
- 注意 操作時は板面に近づきすぎないようにしてください。  
体が画像に映り込みます。
2. スキャン画像が表示されます。  
「次へ」をタップします。
3. メール送信を選択します。
4. 送信先を選択して、送信をタッチします。  
複数の送信先を選択するには、続けて送信先を  
タップすると追加されます。
5. メール送信が完了します。  
「戻る」をタップしてホーム画像に戻ります。

## 基本操作の説明：フォルダ転送

### フォルダ転送

スキャン画像をフォルダに転送する



1. 「Scan（スキャン）」をタップします。  
本機のカメラが板面のスキャンを開始します。

**ご注意** 操作時は板面に近づきすぎないようにしてください。  
体が画像に映り込みます。



2. スキャン画像が表示されます。  
「次へ」をタップします。



3. 「フォルダ転送」を選択します。



4. 送信先を選択して「転送」をタップします。



5. フォルダ転送が完了します。  
「戻る」をタップしてホーム画像に戻ります。

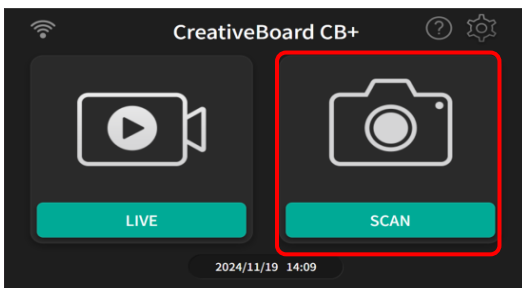
## 基本操作の説明：USBメモリ保存

### USBメモリ保存

スキャン画像をUSBメモリに保存する



1. 操作パネルの左側面にあるUSBメモリ専用端子（タイプA）にUSBメモリを接続します。



2. 「Scan（スキャン）」をタップします。  
カメラが板面のスキャンを開始します。

**ご注意** 操作時は板面に近づきすぎないようにしてください。  
体が画像に映り込みます。



3. スキャン画像が表示されます。  
「次へ」をタップします。



4. 「USBメモリ保存」をタップすると保存を開始します。



5. 保存が完了します。  
「戻る」をタップしてホーム画像に戻ります。

## 基本操作の説明：PC保存

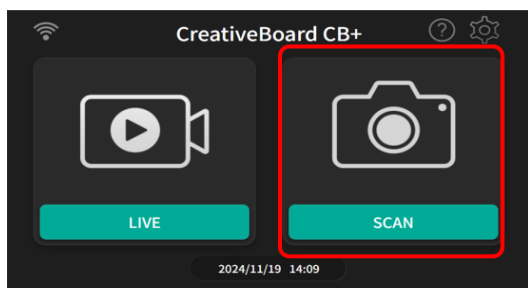
### PC保存

本機とPCをUSBケーブルで接続してスキャン画像を保存します。



1. 操作パネルの左側面にあるPC 接続 USB 端子（タイプ C）とPCをUSBケーブルで接続します。

**ご注意** USBケーブルは付属していません。  
市販のUSBケーブルをご使用ください。



2. 「Scan（スキャン）」をタップします。  
本機のカメラが板面のスキャンを開始します。

**ご注意** 操作時は板面に近づきすぎないようにしてください。  
体が画像に映り込みます。



3. スキャン画像が表示されます。  
「次へ」をタップします。



4. 「PC保存」をタップすると本機に画像の保存を開始します。

5. 保存が完了したら、パソコンから本機のリームバブルディスク（USBドライブ）を開き、板書画像をパソコンに転送して保存します。



**ご注意** 本体とPCとの USB 切断操作を行うと、PC 保存用メモリの画像データは消去されます。

## 基本機能：AI-OCRについて

AI-OCR機能は、板面に書かれた文字をテキスト化し、本機から送信されるメールの本文に表記される機能です。

### AI-OCR

板面に書かれた文字をテキスト化してメールで送信します。

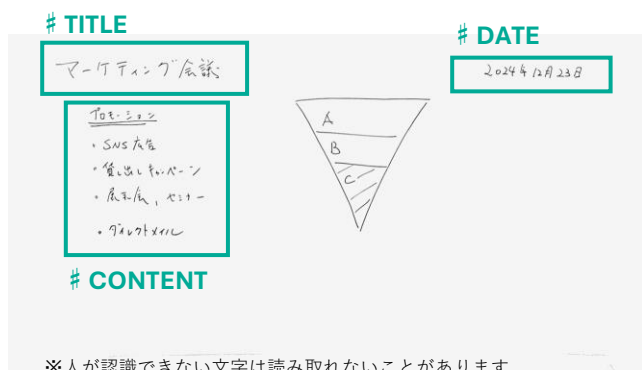


テキスト化



### ■ OCR内容について

以下のようにメール本文に書き出されます。



※人が認識できない文字は読み取れないことがあります。

※図やグラフは認識されません。

※OCR機能によるテキスト化はメールでの出力のみにあります

#### #TITLE

マーケティング会議

※板面左上に書かれた内容を  
TITLEと認識します。

#### #DATE

2024年12月23日

※板面内に書かれた日付を  
DATEと認識します。

#### #CONTENT

プロモーション

※板書のの内容を  
CONTENTと認識します。

- ・ SNS広告
- ・ 貸し出しキャンペーン
- ・ 展示会、セミナー
- ・ ダイレクトメール

#### 翻訳機能

板書の日本語を英訳して、英文を日本語の後に表示します。

### ■ AI-OCRをご使用になるには

初期設定は、「無効」になっています。タッチパネルかWEBブラウザの「本体設定」で「有効」に設定してください。



### ■ AI-OCR機能の無料期間と有料サービスご案内について

- ・ AI-OCR機能は、機能を有効にして、最初のメール送信から6か月間は無料でご利用いただけます。
- ・ 無料期間6か月以降も継続利用ご希望の場合は、弊社WEBサイトから有料サービスをお申込みください。  
**お申込み開始は2025年4月末頃を予定しています。**

### ■ AIによるデータ活用について

- ・ AI-OCR機能は外部生成AIサービスとの通信を行います。
- ・ 送信されるデータは生成AIの学習には使用されません。
- ・ 送信されるデータは、外部サービスでのトラブル時の対応のため最大1か月間保持され、その後削除されます。
- ・ 送信されるデータが外部サービス含め、第三者が確認することはありません。

## 04 詳細設定の説明

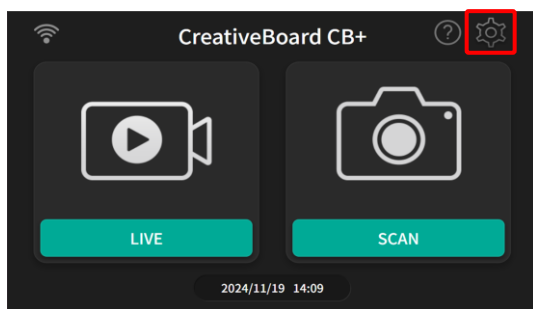
---

詳細の設定項目、設定方法について説明します。

# タッチパネルでできる設定内容

タッチパネルから設定、表示できる内容について説明します。「ホーム」画面の「設定（⚙）」をタップして、「設定」画面を開いて行います。

## 【ホーム】



## 【設定】



## ■ 本体設定



【基本設定】 以下の設定を行います。

| 項目        | 内容                   | 選択肢                 | 初期値  |
|-----------|----------------------|---------------------|------|
| 画像形式      | 静止画の保存形式             | JPEG・PDF            | JPEG |
| ヘッダー/フッター | 静止画に表示するヘッダー、フッターの選択 | なし・あり               | なし   |
| 言語        | タッチパネルに表示する言語        | 日本語・英語              | 日本語  |
| LCDの明るさ   | タッチパネルの明るさ           | 50・60・70・80・90・100% | 70%  |
| スリープ時間    | タッチパネルがスタンバイモードに入る時間 | 5・10・15分            | 5分   |



【日付と時刻】 本機に登録する日付と時刻を設定します。

| 項目          | 内容            | 選択肢    | 初期値        |
|-------------|---------------|--------|------------|
| 時刻を自動的に設定する | 時刻を自動で設定します。  | ON・OFF | ON         |
| タイムゾーン      | タイムゾーンを設定します。 | 各ゾーン   | Asia/Tokyo |



【OCR設定】 AI-OCR機能の無効・有効を設定します。

| 項目     | 内容       | 選択肢   | 初期値 |
|--------|----------|-------|-----|
| AI-OCR | 無効・有効を選択 | 無効・有効 | 無効  |

# タッチパネルで可能な設定内容について

## ■ ネットワーク設定



詳細設定内容は  
P14～P17の「本機をネットワークに接続する」を  
ご参照ください。

## ■ メンテナンス



【メンテナンス】以下の設定を行います。

| 項目          | 内容                             | 選択肢 | 初期値 |
|-------------|--------------------------------|-----|-----|
| すべての設定をリセット | 本機に設定したすべての設定を削除し、工場出荷時の状態にします | 実行  | -   |
| システム更新      | 本機のソフトウェアの更新をネットワーク経由で行います     | 実行  | -   |

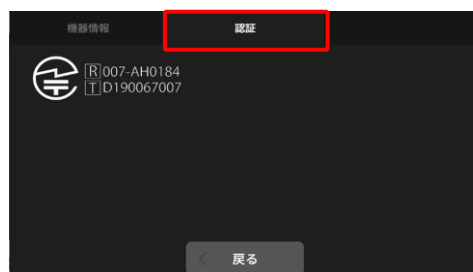
## ■ 機器情報



【機器情報】本機の「機器情報」を表示します。



【認証】本機の「認証」情報を表示します。



# タッチパネルで可能な設定内容について

## ■ ヘルプ



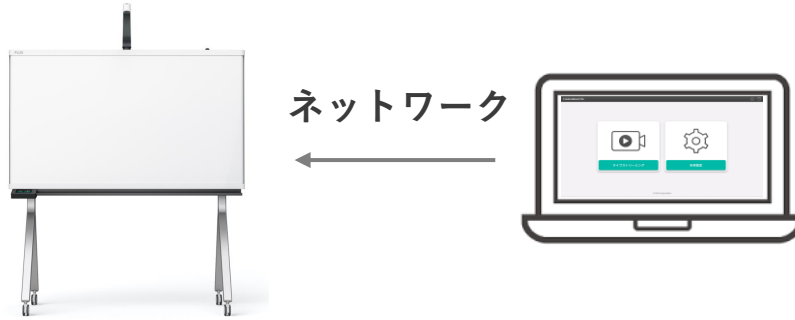
### 【ヘルプ】

本機の操作・設定方法を説明するWEBページの2次元コード、およびURLを表示します。

※弊社のWEBサイトにアクセスします。

## WEBブラウザ画面

パソコンからネットワーク経由で本機へアクセスして閲覧するWEBブラウザ画面について説明します。



### 【ホーム画面】



| 項目 | 名称         | 内容                                                                         |
|----|------------|----------------------------------------------------------------------------|
| ①  | ライブストリーミング | ライブストリーミングの閲覧が行えます。<br>※1 本機のタッチパネルに表示されるパスコードを入力し接続します。                   |
| ②  | 本体設定       | 本体設定画面を表示します。<br>※2 ユーザー名、パスワードを入力してログインします。<br>初期値 ユーザー名：admin、パスワード:ブランク |
| ③  | ホーム        | ホーム画面を表示します。                                                               |
| ④  | ヘルプ        | 操作、設定方法を説明する弊社サイトにアクセスします。                                                 |

※1

ライブストリーミング

パスワード

キャンセル 接続

※2

本体設定

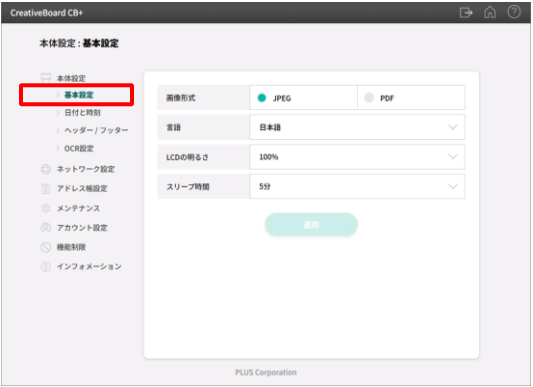
ユーザー名

パスワード

キャンセル ログイン

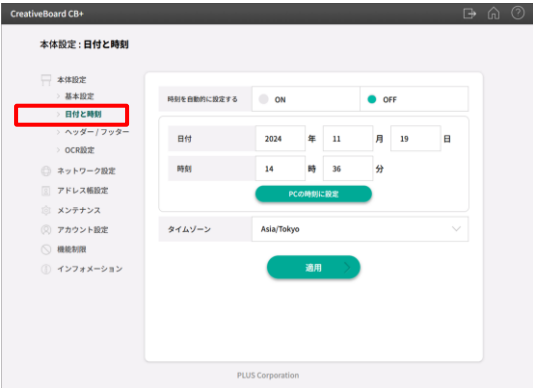
# 本機のブラウザーからできる設定内容

## ■ 本体設定



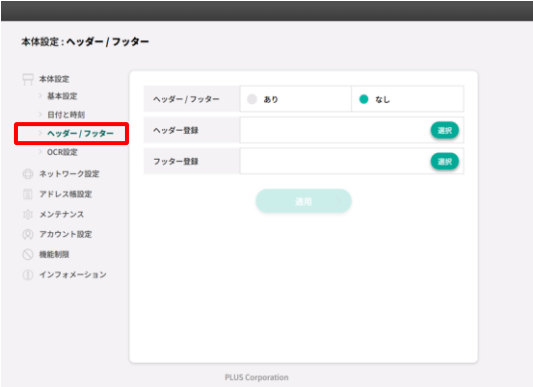
【基本設定】 以下の設定を行います。

| 項目        | 内容                   | 選択肢                 | 初期値  |
|-----------|----------------------|---------------------|------|
| 画像形式      | 静止画の保存形式             | JPEG・PDF            | JPEG |
| ヘッダー／フッター | 静止画に表示するヘッダー、フッターの選択 | なし・あり               | なし   |
| 言語        | タッチパネルに表示する言語        | 日本語・英語              | 日本語  |
| LCDの明るさ   | タッチパネルの明るさ           | 50・60・70・80・90・100% | 70%  |
| スリープ時間    | タッチパネルがスタンバイモードに入る時間 | 5・10・15分            | 5分   |



【日付と時刻】 本機に登録する日付と時刻を設定します。

| 項目          | 内容           | 選択肢    | 初期値        |
|-------------|--------------|--------|------------|
| 時刻を自動的に設定する | 時刻を自動で設定します  | ON・OFF | ON         |
| タイムゾーン      | タイムゾーンを設定します | 各ゾーン   | Asia/Tokyo |



【ヘッダー／フッター】 ヘッダー／フッターの選択、設定を行います。

| 項目        | 内容                                                                                                   | 選択肢   | 初期値 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----|
| ヘッダー／フッター | 本体に登録しているヘッダー／フッターの表示を選択します。                                                                         | なし・あり | なし  |
| ヘッダー登録    | ヘッダーを登録します。<br>登録方法：「選択」をクリックしてパソコンから登録したい画像を選び、開くをクリックします。ヘッダープレビュー欄にプレビューが表示され、OKであれば「適用」をクリックします。 | -     | -   |
| フッター登録    | フッターを登録します。<br>登録方法：「選択」をクリックしてパソコンから登録したい画像を選び、開くをクリックします。フッタープレビュー欄にプレビューが表示され、OKであれば「適用」をクリックします。 | -     | -   |

# 本機のブラウザ画面で可能な設定内容について



【OCR設定】 AI-OCR機能の無効・有効を設定します。

| 項目     | 内容       | 選択肢   | 初期値 |
|--------|----------|-------|-----|
| AI-OCR | 無効・有効を選択 | 無効・有効 | 無効  |

## ■ ネットワーク設定



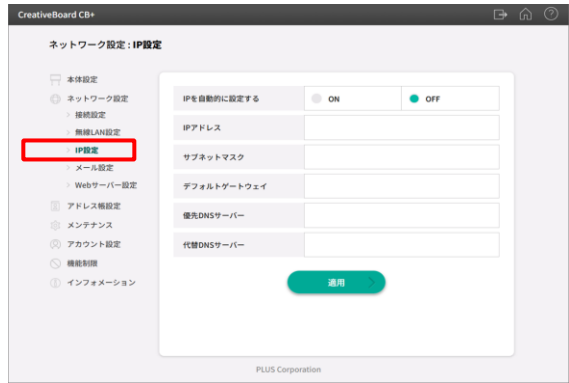
【接続設定】 「無線LAN」、「有線LAN」の選択をします。

| 項目   | 内容                                                      | 選択肢      | 初期値     |
|------|---------------------------------------------------------|----------|---------|
| ホスト名 | ホスト名が表示されます。<br>タップして編集ができます。<br>※初期値：cbplus-Macアドレス下6桁 | -        | 「内容」に記載 |
| 接続方法 | 接続方法を選択します                                              | 無線・有線LAN | 無線LAN   |



【無線LAN設定】 「無線LAN」、「有線LAN」の選択をします。

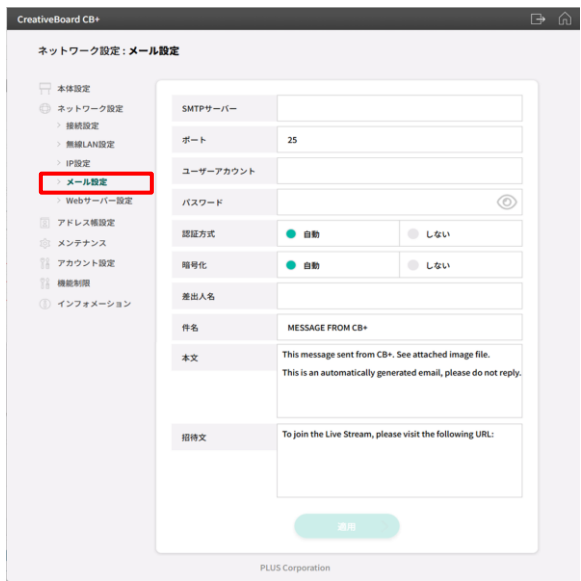
| 項目         | 内容                   | 選択肢 | 初期値 |
|------------|----------------------|-----|-----|
| SSID       | ネットワーク名を表示します        | -   | -   |
| パスワード      | パスワードを入力します          | -   | -   |
| アクセスポイント検索 | アクセスポイントを検索し一覧を表示します | -   | -   |



【IP設定】 IPアドレスの自動、手動の選択を行います。  
手動の場合、各項目の入力を行います。

| 項目               | 内容                       | 選択肢    | 初期値 |
|------------------|--------------------------|--------|-----|
| IP アドレスを自動的に取得する | 自動 (ON)、手動 (OFF)の選択を行います | ON/OFF | -   |
| IP アドレス          | 本機の IP アドレスを手動で設定します     | -      | -   |
| サブネットマスク         | 本機のサブネットマスクを手動で設定します     | -      | -   |
| デフォルトゲートウェイ      | 本機のデフォルトゲートウェイを手動で設定します  | -      | -   |
| 優先DNSサーバー        | 本機の優先DNSサーバーを手動で設定します    | -      | -   |
| 代替DNSサーバー        | 本機の代替DNSサーバーを手動で設定します    | -      | -   |

# 本機のブラウザ画面で可能な設定内容について



【メール設定】 メール送信に必要な設定を行います。

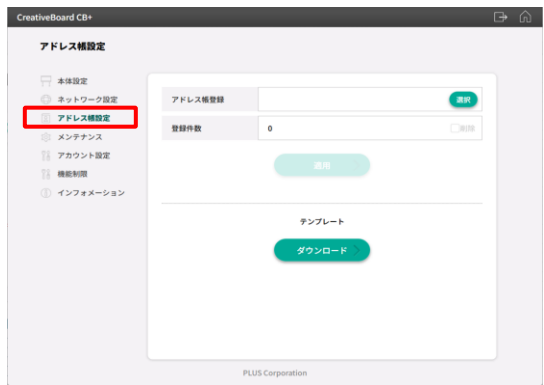
| 項目        | 内容                                                                                    | 選択肢 | 初期値 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|
| SMTP サーバー | メール送信に使用する SMTP サーバーアドレスを設定します。※ 半角英数記号を 64 文字以内で入力してください。                            | -   | -   |
| ポート       | SMTP サーバーの標準制御ポート番号です。ご使用の環境に合わせてポート番号を設定してください。                                      | -   | 25  |
| ユーザーアカウント | SMTP サーバーに登録済みのユーザー名です。本機が SMTP サーバーへログインしてメールを送信するために必要です。※半角英数記号を 64 文字以内で入力してください。 | -   | -   |
| パスワード     | SMTP サーバーに登録済みのパスワードです。本機が SMTP サーバーへログインしてメールを送信するために必要です。※半角英数記号を 32 文字以内で入力してください。 | -   | -   |
| 認証方式      | SMTP サーバーの認証方式を選択します。                                                                 | -   | 自動  |
| 暗号化       | SMTP の暗号化の設定をします。                                                                     | -   | 自動  |
| 差出人名      | 本機が送信するメールに表示される差出人名の設定をします。※半角英数記号を 15 文字以内で入力してください。                                | -   | -   |
| 本文        | 本機が送信するメールの本文に表示する説明文を編集します。                                                          | -   | -   |
| 招待文       | 本機が送信するライブ配信用の URL の説明に表示する文章を編集します。                                                  | -   | -   |



【WEBサーバー設定】 SSL 通信の有効 / 無効を設定します。

| 項目    | 内容                    | 選択肢   | 初期値 |
|-------|-----------------------|-------|-----|
| SSL通信 | SSL 通信の有効 / 無効を設定します。 | 有効・無効 | 無効  |

## ■ アドレス帳設定

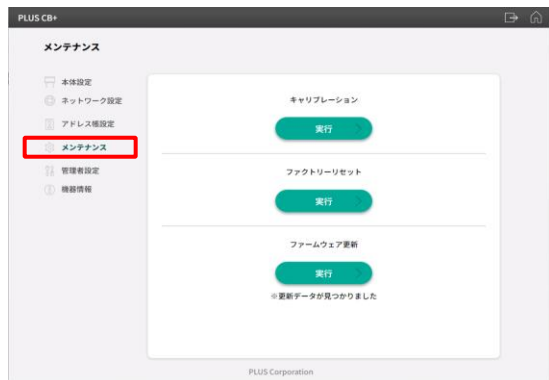


【アドレス帳設定】 アドレス帳の登録、削除を行います。

| 項目            | 内容                     | 選択肢 | 初期値 |
|---------------|------------------------|-----|-----|
| アドレス帳登録       | アドレス帳の登録（アップロード）を行います。 | -   | -   |
| 登録件数          | 登録件数を表示します。削除で行います。    | -   | -   |
| テンプレート ダウンロード | テンプレートのダウンロードを行います。    | -   | -   |

# 本機のブラウザ画面で可能な設定内容について

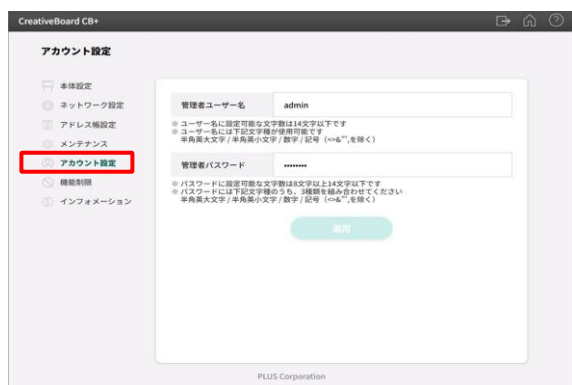
## メンテナンス



【メンテナンス】以下のメンテナンスを行います。

| 項目          | 内容                             | 選択肢 | 初期値 |
|-------------|--------------------------------|-----|-----|
| キャリブレーション   | カメラが板面を撮影する画角を補正します。           | 実行  | -   |
| すべての設定をリセット | 本機に設定したすべての設定を削除し、工場出荷時の状態にします | 実行  | -   |
| システム更新      | 本機のソフトウェアの更新をネットワーク経由で行います     | 実行  | -   |

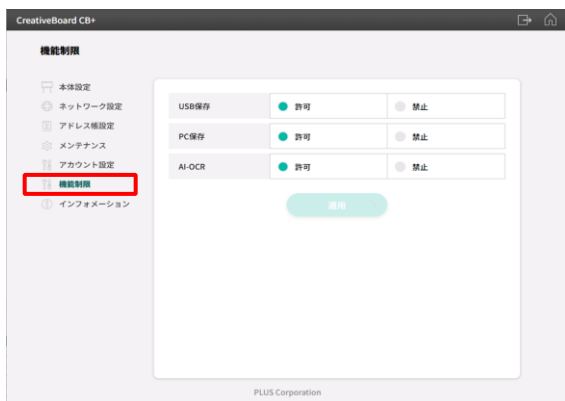
## アカウント設定



【アカウント設定】管理者のユーザー名、パスワードを設定します。

| 項目       | 内容                                                                                                            | 選択肢 | 初期値   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 管理者ユーザー名 | 管理者のユーザー名を設定します。<br>※ 半角英数記号を 14 文字以内で入力してください。<br>※ ユーザー名には下記文字種が使用可能です。<br>半角大文字/半角小文字/数字/記号 (<> & ""',を除外) | -   | admin |
| 管理者パスワード | 管理者のパスワードを設定します。<br>※ 半角大文字、半角小文字、数字、記号 (<> & ""',を除外)のうち、3 つを組み合わせで8 文字以上 14 文字以内で入力してください。                  | -   | ブランク  |

## 機能制限

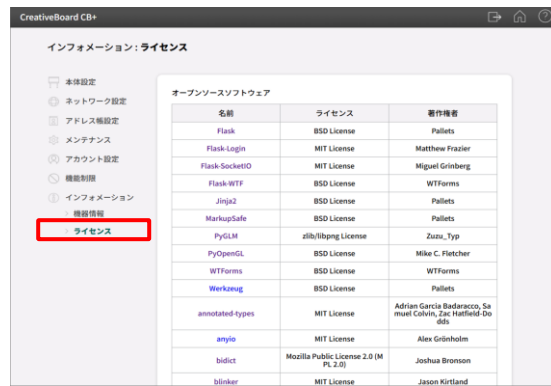


【機能制限】以下の機能の制限を設定します。

| 項目     | 内容                      | 選択肢   | 初期値 |
|--------|-------------------------|-------|-----|
| USB保存  | USBメモリへの保存の許可・禁止を設定します。 | 許可・禁止 | 許可  |
| PC保存   | PC保存の許可・禁止を設定します。       | 許可・禁止 | 許可  |
| AI-OCR | AI-OCR機能の許可・禁止を設定します。   | 許可・禁止 | 許可  |

## インフォメーション

「機器情報」、「認証」を表示します。



# 05

## サービスサポートなどの情報

---

設置方法やサービスサポートなどについての説明をします。

# ソフトウェアをアップデートするには

本機のソフトウェアのアップデートはネットワーク経由と、USBメモリを接続する2通りで行うことができます。

## ■ネットワーク経由でソフトウェアをアップデートする

ソフトウェアのアップデートはタッチパネル、WEBブラウザのどちらからでも行えます。「メンテナンス」の画面を開き、「※更新データが見つかりました」と表示されている場合にソフトウェアのアップデートが行えます。「実行」をタップ（クリック）するとアップデートが開始されます。

タッチパネル：メンテナンス画面



ご注意

アップデートは数分かかることがあります。  
その間電源は抜かないようにしてください。

WEBブラウザ：メンテナンス画面



## ■USBメモリを使用してソフトウェアをアップデートする

弊社のWEBサイトからダウンロードしたソフトウェアをUSBメモリに保存して、本機に接続することでアップデートが行えます。

### 1. 弊社のWEBサイトからソフトウェアをダウンロードし、USBメモリに保存します。

- USBメモリは、容量が32MB以上をご使用ください。
- ソフトウェアはUSBメモリのルートフォルダに保存してください（ファイル名は変更しないでください）
- 弊社ソフトウェアをダウンロードサイト;  
<https://www.plusvision.com/jp/support/download/software.html>

### 2. USBメモリを本機に接続するとアップデートが開始されます。



ご注意

アップデートは数分かかることがあります。  
その間、USBメモリ、電源は抜かないようにしてください。



USBメモリ専用端子（タイプA）

# 設置について

本製品は、本体 + T 字脚、本体 + Y 字脚、本体 + 壁掛金具のセット商品または本体と別売品を組み合わせでご購入ができます。設置の概要と参照いただく説明書は下記のとおりです。なお、壁面設置は専門業者にご依頼ください（有料です）。



**警告**

設置の前に、別紙の「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しく設置してください。正しく設置しないと火災・けが・故障の原因となります。

| セット名         | 設置の概要                                                     | 参照説明書        |
|--------------|-----------------------------------------------------------|--------------|
| 本体 + T 字脚セット | T 字脚を組み立てします。本体に操作パネル、本体ケーブルカバー、粉受けを取り付けて T 字脚に設置します。     | T 字脚組立・設置説明書 |
| 本体 + Y 字脚セット | Y 字脚を組み立てします。本体に操作パネル、本体ケーブルカバー、粉受けを取り付けて Y 字脚に設置します。     | Y 字脚組立・設置説明書 |
| 本体 + 壁掛金具セット | 壁面に壁掛金具を取り付けます。本体に操作パネル、本体ケーブルカバー、粉受けの順に取り付けて、壁掛金具に設置します。 | 壁掛金具設置・組立説明書 |

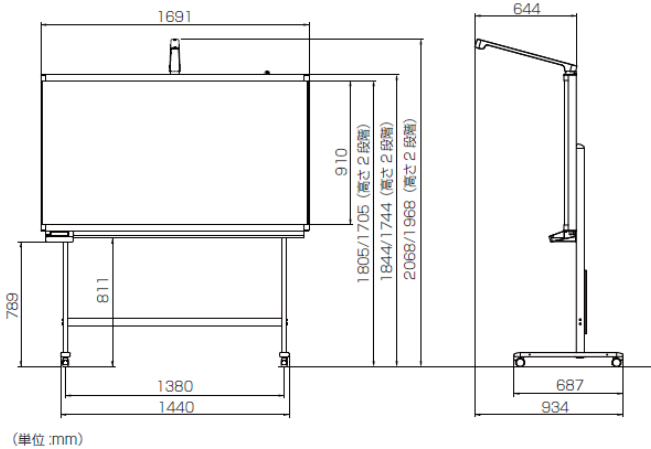
## ● スタンド設置の場合

- 本体は 2 人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因 となります。
- スタンドのキャスターロックレバーの下側を押してキャスターを固定し てください。取り外し、取り付け時にスタンドが動いて思わぬけがの原 因となります。
- 本体の高さを変えるときには、USB 電源アダプタを壁面の電源コンセ ントから抜いて、本体の入出力端子の接続線を全 て外してください。接 続したまま本体を取り外すと、スタンドが転倒して思わぬけがの原因と なります。
- 本体の高さを変えるとき、取り外しや取り付け時にスタンドが傾いて落 下や転倒して思わぬけがの原因となります。

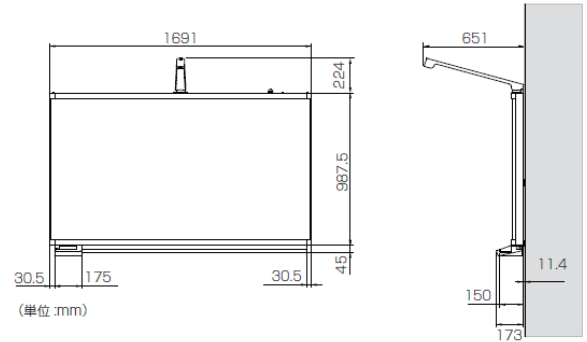


**警告**

● T 字脚セット外観図（設置高さは高低 2 段あり、選択してください。）  
T 字脚（キャスターバー）の短い方がスタンドの後ろです。



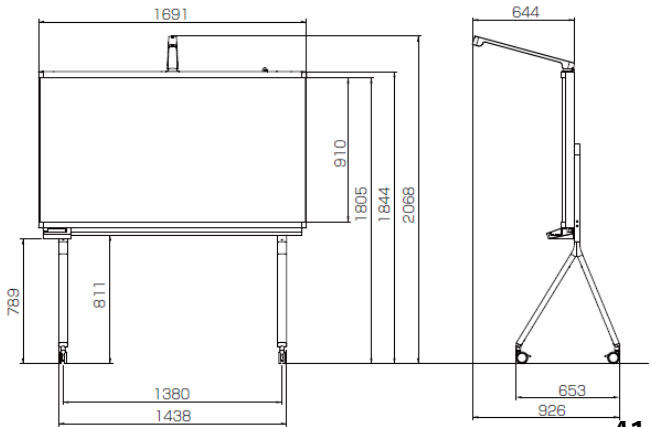
● 壁掛外観図（設置高さは任意で固定可能です。）  
図は壁掛金具が壁面に付いた状態です。



### ● ご注意

- 本製品に同梱されている USB 電源アダプタ、電源用 USB ケーブルをお使いください。
- 本製品（付属品等を含む）を国外に持ち出す際には、外国為替及び外国貿易法、米国輸出管理関連法、電波規制法等をご確認ください。

● Y 字脚セット外観図（設置高さは 1 箇所固定です。）  
Y 字脚は、フックが無い方がスタンドの後ろです。



# 仕様



CB-1600-SY



CB-1600-ST



CB-1600-W

| 品名         | CB-1600-SY                                                                                  | CB-1600-ST                                                                              | CB-1600-W                                                                                   |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| タイプ        | 脚付Y字脚タイプ                                                                                    | 脚付T字脚タイプ                                                                                | 壁掛けタイプ                                                                                      |
| 製品サイズ(mm)  | W1691<br>D653 <sup>※1</sup> / 934 <sup>※2</sup><br>H1914 <sup>※1</sup> / 2068 <sup>※1</sup> | W1691<br>D687 <sup>※1</sup> / 925 <sup>※2</sup><br>H1914(MAX) / 2068(MAX) <sup>※3</sup> | W1691<br>D173 <sup>※1</sup> / 644 <sup>※2</sup><br>H1124 <sup>※1</sup> / 1277 <sup>※2</sup> |
| 板面有効寸法(mm) | W1600<br>H900                                                                               | W1600<br>H900                                                                           | W1600<br>H900                                                                               |
| 質量(kg)     | 36                                                                                          | 33.5                                                                                    | 23                                                                                          |
| カラー        | ホワイト / シルバー                                                                                 | ホワイト / ホワイト                                                                             | ホワイト                                                                                        |
| 注文コード      | <a href="#">538-214</a>                                                                     | <a href="#">538-249</a>                                                                 | <a href="#">538-243</a>                                                                     |
| 希望小売価格(税抜) | ¥375,000                                                                                    | ¥312,500                                                                                | ¥306,250                                                                                    |

※1カメラ収納時 ※2カメラ使用時 ※3脚付T字脚タイプを設置する場合、高さは2段階に調整できます。高さMIN（カメラ収納時1814mm/カメラ使用時1968mm）高さMAX（カメラ収納時1914mm/カメラ使用時2068mm）

【共通仕様】 ●フレーム：アルミ ●コーナー：ABS ●粉受け：アルミ ●脚：（Y字脚タイプ）スチール・アルミ、（T字脚タイプ）スチール ●キャスター（脚付タイプのみ）：ナイロン（全個ストッパー付） ●板面：PET ●付属品：ホワイトボードマーカー（黒・赤）、イレーザー（大）、組立説明書、電源用USBケーブル・ACアダプター（Type-C）、壁掛け専用バー（壁掛けタイプのみ） ●画質：リアルタイム配信時(動画)＝解像度1920×1080pix/フレームレート約5fps、撮影記録時(静止画)＝解像度1920×1080pix ●インターフェース：USBメモリ保存＝USB2.0 Type-A、PC保存＝USB Type-C ●ネットワーク接続：無線(Wi-Fi)、有線(RJ-45) ●電源：ACアダプター(USB Type-C) ●消費電力：約20W ●焦点距離：2.3mm ●LCDパネルサイズ：5.0 インチ

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお問い合わせください。

### ●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書（ご購入日より1年以内）が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。

※ 詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

### ●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取り扱い上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛け、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、樟腦の入った場所での保管）、お手入れの不備（かび発生）により生じた故障。
6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

### ●修理不能

浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお問い合わせください。

### ●修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
5. 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

### ●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお問い合わせください。

本製品に関するお問い合わせ  
ビジョンカスタマーセンター  
TEL 0120-944-086

※本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

MEMO

**PLUS**